

「世界自閉症啓発デー」(4月2日)、「発達障害啓発週間」(4月2日～8日)の取組について 区広報紙(4月号)原稿

4月2日は世界自閉症啓発デー

4月2日～8日は発達障がい啓発週間

発達障がいについて正しい理解を

大阪市では、4月2日に大阪城天守閣や通天閣を青色(「癒やし」や「希望」などを表す)にライトアップするなど、発達障がいについて理解と認識を深めていただくための活動に取り組みます。 ■問い合わせ…心身障がい者リハビリテーションセンター相談課 ☎6797-6560 FAX6797-8222

発達障がいとは

自閉症、アスペルガー症候群などの広汎性発達障がい、学習障がい(LD)、注意欠陥多動性障がい(ADHD)など脳機能の障がい、子どもの頃から症状が現れているものとされています。

発達障がいのある方に見られる特徴の一例

- 周りの同じ年の子どもと比べて、言葉の発達が遅れている気がする
- 友達とうまく遊べないなど、人との付き合いが極端に苦手
- こだわりがとて強く、興味関心のあることが偏っている
- 短い時間でもじっとしてられない、集中できない
- 「読む」「書く」「計算する」などのうち、極端に苦手なことがある

発達障がいは、周りの人から見ると、それが障がいだとはわかりにくい場合も多く、「話が通じない」「わがままだ」「不注意な人だ」「努力が足りない」などと思われてしまい、理解されにくい障がいです。そのために、本人や家族が辛い気持ちに追い込まれてしまうことがあります。

子どもから大人まで年齢もさまざまで、どのようなことが得意で、どのようなことが苦手で、どのような支援が必要なのか、それぞれ人によって異なりますが、周りの人の理解や協力があれば、本人が感じる困難さを軽減できることがたくさんあります。

発達障がいのある方々が個々の能力を伸ばし、自立できる社会の実現のため、私たち一人ひとりの理解と認識を深めましょう。

発達障がいのある方やそのご家族に関する
相談・支援を行っています

大阪市発達障がい者支援センター「エルムおおさか」

相談時間：月～金曜 9:00～17:00(祝日・年末年始除く) ☎6797-6931 FAX6797-6934

※掲載記事の問い合わせ先は、4月1日現在のものです。